



▲今日も楽しい学童保育

## 学童保育の公設公営化は

答弁 = 公設化を検討する



渡辺 文子

学童保育は民設民営で運営しているため、保護者の負担も多く、働いている保護者からの要望や相談をよく受けます。また、指導員人材確保の問題などもあり、公設公営の運営を望みますが町の考えは。

### 答弁II清水町長

学童保育については健全育成支援として「学童保育連絡協議会」に事業費の一部を補助している。学童保育事業の継続は重要な課題であり、公設化を検討しなければならぬと考えている。

### 夜間保育の検討は

病後時・延長保育は大変助かっていますが、夜間保育も必要に迫られてきているのが現状です。夜間保育の検討は。

### 答弁II清水町長 実施は難しい

全国でも数は少なく基本的には保育時間は11時間とされ、現在ベビーホテル・認可外保育所がそのニーズの対応をしている。実施は難しい。

### その他の質問

- ① 防災・災害・安全対策は。
- ② 学校での安全対策は。
- ③ ボランティア受け入れ指針作成は。

## 教育実績の自己評価を

答弁 = 自己評価の公表を検討



住民クラブ  
永谷 修

① 教育委員会の年間事業実績の自己評価を行い公表しては。  
② 教育委員会会議の議事録ネット公開を。  
③ 教育委員一人ひとりの年間教育活動の成果を公表しては。

### 答弁II清水町長 当面は暫定的に利用

① 暫定的に整地した。1月オープンをめどに、自由広場として利用の予定です。  
② 病院誘致は現在、協議を進めている。  
③ 公募方式については考えていない。

### テルペン跡地の活用は

① 未だに効果的な活用が無く、早急に活用策を採るべきでは。  
② 病院誘致の考えがあったが、どうなっているのか。  
③ 公募方式により事業運営に民間活力は。

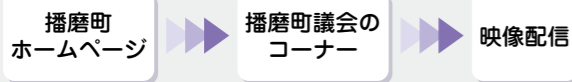
### 答弁II松田教育長

① 住民の教育への関心や教育委員会の活性化につながる今後検討していく。  
② ネット公開を前提に検討を行っている。  
③ 合議制の機関であり、一人ひとりの成果を捉えることは適切でない。

播磨町教育委員会3月定例会 会議録			
日時	平成20年3月5日(水) 午後1時30分～		
場所	播磨町役場 第2庁舎 3階会議室1		
出席者	会議に出席した委員	委員長 同職務代理 委員 教育長	矢田 静 邦子 田 啓 龍子 櫻 近 藤千鶴 北 林 千鶴子 松 田 政 雄
	事務局(説明者)	教育長(再掲)	松 田 政 雄

▲教育施策を示す議事内容をネット公開へ

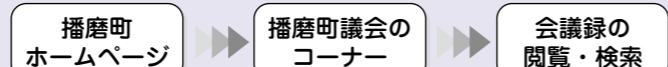
## 議会の様子を ご家庭でご覧ください。



播磨町ホームページ  
<http://www.town.harima.lg.jp>

## ご家庭で、議会の会議録がご覧になれます

議会の会議録を、インターネットで自由にご覧いただけます。次のように町のホームページから順次お進みください。



◎ご覧いただけるのは、「本会議」「予算特別委員会」「決算特別委員会」の会議録です。

## 協働のまちづくりとは

答弁 = 地域住民の自己決定



緑生会  
福原 隆泰

① 地方自治体における自治とは何ですか。  
② 取り組まれた変革は具体的にどんな施策か。  
③ 政策の意思決定段階で「住民参加」をどう保障し、反映させるのか。  
④ 県下でも参画と協働を保障する条例制定が進む中、どう地方自治を進めるのか。

### 答弁II清水町長

推進させるのか。  
⑤ 広報、町政レポートは、偏った私的な所見を記載しているのでは。



▲協働理念でつくられた野添コミセンの集い

① 地域の住民が自分たちで決定し、その責任も自分たちで負うことを原則と考える。  
② 事務事業の評価により事業の見直し、先送りにより効率的な行政運営を行った。  
③ 行政懇談会・タウンミーティング・町政モニター制度で生の声を聞き、予算編成時に取り組んでいる。  
④ 現状のやり方で町民の意見は政策へ反映できず、手続きを条理化する必要は考えていない。  
⑤ 町長としての見解や意見を知らせていただきたく考えている。  
その他の質問  
町が関与する総額2千2百万円を投じる夏まつりなどの行事について効果的な見直しを求めたが、今後も継続すること。

## 議長、小西議員に口頭嚴重注意

ない。

### 議長より

「住民には、議会全体の問題として、十分に討議し、小西議員には、議長から十分に注意する」

### 小西議員より

「議長が発言されたことを真摯に受け止めまして、私も微力ではございますが、議員の職を全うしたいと思っております」

議長幹旋により武蔵野市の前議員に連絡し、ご本人に直接、小西議員が謝罪を行い後日、自筆の詫び状を郵送した。  
埼玉県の県議会議員には、後日、小西議員から連絡し了解された。

### 総括

今後、議会全体で今回の問題を共有した上で、議会活動の質の向上と再発防止に努めることが確認された。